

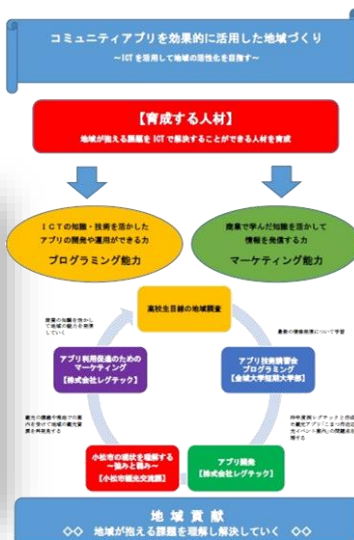
アプリ開発



北國新聞 2018. 12. 25 (火)



中日新聞 2018. 12. 26 (水)



『産学連携人材育成事業』

昨年(2018)よりコミュニティアプリを効果的に活用し、地域の活性化をめざす事を目的として取り組み始めました。

昨年の3年生たちは、金城短期大学の教授や様々な方々のご協力のもと、観光アプリ「きてねっと」を開発・完成させることができました。

今年は、さらにグレードアップさせるために検証・改良していきます。連携先として、観光地の情報収集のために小松市観光交流課、スマートフォンアプリ作成技術の習得のために金城大学短期大学部、ICTの効果的活用や情報発信、インバウンド(訪日外国人)に対応したアプリにするために(株)レグテックなど様々な方々とともに今年で最後となるこの事業を成功させるために生徒たちは日々がんばっています。



GUとの連携

昨年(2018)、株式会社GUと連携し、どうすれば高校生がGUの商品を購入してくれるかなどの課題を共に考えるプロジェクトを立ち上げました。

8月・GUとの打合せ・状況分析・調査仮説等を検討しました。

9月・高校生GU意識調査および報告会を行い、『高校生GUコーデコンテスト』発案しました。

12月・イベント準備を経て、イオンモール新小松店においてコンテストを開催し、記録的な売上を実現させました。

1月・コンテスト(企画)の検証・総括

※1年を通して生徒達は、教室では学べない貴重な体験・学習ができました。

北國新聞 2018. 10. 27 (土)



中日新聞 2018. 12. 9 (日)



北國新聞 2018. 12. 9 (日)

